

関東大震災100年 もしも、あの時の災害が今起こったら

問 危機管理室 危機管理班 ☎(内線) 3782

今年、関東大震災から100年の年です。大正12年9月1日に発生した関東大震災では、地震の揺れによる被害だけでなく、火災による被害も拡大しました。この機会に、改めて災害への備えを確認しましょう。

関東大震災を特集したパンフレットを作成しました。ぜひご覧ください。



町ホームページ

「関東大震災100年～もしも、あの時の災害が起こったら～」



災害時の情報収集

町では、防災行政無線の情報をさまざまな媒体で発信しています。改めて情報の入手先を確認しておきましょう。

●音声自動応答サービス ☎ 0120(530)310(通話無料)
防災行政無線の内容を電話で聞くことができます。

●テレビ神奈川(tvk)データ放送 ご自宅のテレビで防災行政無線の内容などをご覧いただけます。

●防災行政無線戸別受信機 防災行政無線と同じ放送を聞くことができる戸別受信機を、ご希望の方に有償(1万円)で配布しています。

●SNSや電子メールで情報収集



愛川町の公式X(旧Twitter)



愛川町のLINE公式アカウント



愛川町のメール配信サービス



防災月間関連歴史講座

懐かしの学び舎で学ぶ防災の歴史 ～先人たちの知恵～

旧半原小学校木造校舎は、関東大震災発生後の大正15年(1926)に震災の教訓を活かして建設されました。

この旧校舎を会場として、防災に関する歴史講座を開催します。



緊急避難に備えた廊下脇の土間

- 日 9月30日(土) 午後1時30分～3時
- 師 郷土資料館学芸員 山口研一
- 所 旧半原小学校木造校舎
- 申 問 9月29日(金)までに郷土資料館へ
- 人 20人(先着順)
- ☎ 046(280)1050

防災講演会

防災のつどい

災害の備えなどの防災知識を高めるため、「神奈川県における地震・風水害の特徴」をテーマに防災講演会を開催します。

- 日 9月23日(土・祝) 午後1時30分～2時30分
- 所 文化会館3階 会議室
- 人 町内在住・在勤で防災に関心のある方100人
- 師 横浜地方気象台長 赤石一英氏
- 申 問 9月15日(金)までに危機管理室 危機管理班へ
- ✉ kikikanri@town.aikawa.kanagawa.jp

AED屋外収納ボックスを新たに設置

町公共施設が閉館していてもAEDを使用できるよう、農村環境改善センター、田代運動公園、ラビンプラザ、第1号公園、レディースプラザ、三増陸上競技場の6施設の屋外にAEDを設置しました。また、AED本体についても液晶画面と音声ガイドで使用しやすい機種に更新しました。



液晶画面と音声ガイドで使用しやすいAED



第1号公園体育館入り口に設置されたAED屋外収納ボックス

「親子消防教室」を実施

8月6日、町内在住の小学校5、6年生の児童とその保護者を対象に「親子消防教室」を実施。当日は、8組16人の親子が、放水や煙体験、VR(バーチャル・リアリティ)を使用した避難体験のほか、訓練塔に設置してある15メートルのはしごを登るなど、さまざまな体験を通じて、防火・防災について楽しく学びました。

煙体験をする児童



問 消防課 警防班 ☎(内線) 3716